

令和6年度 第2回 八潮市子ども・子育て支援審議会 会議録

会議名	令和6年度 第2回 八潮市子ども・子育て支援審議会
日時	令和6年10月31日(木) 14時00分～16時00分
場所	八潮市役所 1階 作業優先会議室
出席者	13名中10名参加により会議成立
傍聴者	0名
<p>次 第</p> <p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議 事 : (1) 第2期子ども・子育て支援事業計画の進捗結果について (2) 八潮市こども計画について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>	

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	(1) 第2期子ども・子育て支援事業計画の進捗結果についての説明
委員	【質疑】
事務局	資料1、P. 1上から4行目「駅周辺を中心に保育需要の増加が見込まれることが課題である」ということに関しては、今後どのような計画か。認可保育園や小規模保育園の再整備、拡充を行っている。令和7年度、令和8年度に定員を増やせるように整備を進めている。駅周辺には令和8年度に開園する認可保育所の募集を今年7月に行った。
委員	一時預かりができる園が少ないと思う。保護者が病気になってしまうなど、いろいろなケースがあると思う。計画や現状を教えてほしい。
事務局	現在、一時預かりを実施しているのは2園であるが、新たに始まる「こども誰でも通園制度」を検討している。
委員	ファミリーサポートセンターも一時預かりの役割を果たせると思うが利用状況はどうか。

事務局	一定の利用がある。コロナ渦に減少したが現在は利用希望者の登録が増えている。しかし提供会員の確保が難しい。市と委託業者で提供会員を増やす努力をしていきたいと考えている。
委員	ファミリーサポートセンターについては課題が2点あると思う。1点目は預かり中に事故があった際の保険について。2点目は利用料の授受。第三者を挟むかQRコード決済にするなどして提供会員の負担を減らすことを検討してほしい。
委員 事務局	保育園の令和8年度整備計画の内訳を知りたい。 公立の保育所の定員を増やす計画と認可保育所を2か所増やす予定である。認可保育所の定員はそれぞれ70名、80名である。
委員	こどもの受け入れ態勢と保育者の配置人数について、国が設定した配置基準で運営していくのは極めて厳しくなっている。園に通うこどもの特性により配置人数も変わる。「こども誰でも通園制度」は受け入れ態勢を慎重に協議し、安心安全なサービスを計画していただきたい。
委員 事務局	「こども誰でも通園制度」はいつから実施予定なのか。 令和8年度からの開始を目指して検討している。
事務局	(2) 八潮市こども計画について説明
委員	【質疑】
事務局	P.102「量の見込み及び確保方策」の表について掲載されている数値が正しくないのではないか。 確認し、修正する。
委員 事務局	ヤングケアラーについて周知を図る計画はあるか。 パンフレットの配布、要対協の研修などで取り上げ周知を図っている。まずは周知啓発を行い、正しい知識を普及させた上で、実際の事業に転嫁していきたいと思っている。
委員	アンケートなどで実態を把握し、どのようにケアしていくというプランを考えていくのがいいのではないかとと思う。
委員 事務局	P.99 放課後児童クラブの量の見込みについて。新設小学校の影響が量の見込みで見えにくくなっているのではないかと。量の見込みと確保方策の差異が令和9年度以降、マイナスが大きくなっている学校がある。 検討し、修正する。

委員	駅周辺の学童においては小学3年生以降落選しやすい。落選した際の追加施策が必要だと思う。
委員	定員に余裕がある放課後児童クラブを利用することはできないか。
委員	学区により施設の質が違う。行ける放課後児童クラブに行かせるようにしても良いのではないか。
委員	こどもだけで利用できる児童館の整備はされないのか。
事務局	検討中である。
委員	スポーツセンターは今後どのような計画があるのか。
事務局	現時点で具体的な計画はない。児童館は公共施設を利用した移動児童館事業を行っているので、さらに周知していきたい。
委員	小学生は学区外の施設にこどもたちだけで行くことができないという学校の決まりがあるので、学区ごとに施設が必要なのではないか。
委員	土曜・日曜は草野球などでは一般の方には貸出するが、こどもには貸せないなど、あまりにもこどもの遊び場が狭められている印象なので、その辺りも検討していただきたいと思う。
委員	放課後に校庭を開放し、地域の方々がこどもたちを見守るのはどうか。放課後子ども教室として校庭だけでなく教室を利用するのも良いのではないか。
委員	教師の負担ではなく、地域の負担であればそこまで難しいことではないのではないか。事故があった時のリスクだけを考えすぎて何もできない社会はおかしいように思う。
委員	こどもの居場所づくり、こどもの意見を聞く機会としてこども議会のようなものを作るのはどうか。
委員長	皆様からの意見等を伺うことができ、非常に有意義な会議になったと思う。以上をもって、本日の議事は終了とする。